

## 第36回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

### 1 日 時

平成23年3月29日 10時00分

### 2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

### 3 配付資料

第36回宮城県災害対策本部会議資料

### 4 議事要旨

○阿久津内閣府大臣政務官

・冷凍魚類処理について、提案してもらった3つの方法について、最終的な詰めの作業をしている。慎重に進めている為もう少し時間が欲しい。

・ガソリン供給について、関係者関係省庁と連携していく方針である。

○村井災害対策本部長

・塩竈市の油槽所に昨日は4,700キロリットル、今日は5,400キロリットルのガソリンが入る予定である。被災前の県内の一日あたりの平均の使用量は

3,600キロリットル、それを大きく上回るガソリンが入ってきている。

・宮城県被災自動車の処理方針を取りまとめた。

・3月25日、国から「損壊家屋等の撤去等に関する指針」が示され、県が市町村に代わって処理主体になれるとの方針が示されたことから、宮城県としての被災自動車の処理方針を取りまとめ、県が処理主体となり、県主導のもとに処理を進めることとした。今日から市町村を訪問し、意向を確認する。

- ・被災自動車の台数は、現時点で被害の概要は判明していないが、概ね15万台程度ではないかと推計している。

- ・処理の流れは、今回の地震による被災自動車进行处理するため組織された自動車リサイクル関連団体の協力により、被災現場から一時保管場所まで移動し、所有者確認等の手続きを経た後、自動車リサイクル処理法に基づく処理を行う。

- ・本日晒した方針に基づき、被災自動車の迅速な処理に総力を挙げて取り組んでいくので、皆様方のご支援ご協力をお願いしたい。

- ・詳細については、本部会議終了後、県庁13階環境生活部会議室にて担当部署より報道機関に対する説明会を実施するので、出席をお願いしたい。

#### ○小野寺危機管理監

- ・死者6,455名、行方不明者7,047名である。

- ・被害額1兆1,620億円である。

#### ○仙台管区气象台

- ・今日の天気は概ね晴れ、明日は昼頃まで晴れるが午後から曇ってきて、夕方一時雨。

- ・雨の量は多いところで10mm前後の少ない量。今日明日の注意事項は特にない。

- ・朝晩冷え込みは厳しい。

#### ○今野総務部長

- ・変更なし

#### ○佐藤企画部長

- ・東北新幹線が4月下旬に再開予定であり、常磐線の亘理岩沼間は4月下旬に再開する見込み。

○小泉環境生活部長

- ・昨日の放射線モニタリング調査は前日より低下している。
- ・農産物の放射能測定結果は基準値を大幅に下回っている。

○岡部保健福祉部長

- ・保育所で死者9名確認されている。
- ・避難所における栄養ケアについて、石巻市、気仙沼市あたりを問題視している、重点地域を対象に対処策について検討を進めている。
- ・県の災害ボランティアセンターは、自治会館に移動し、県内で1,160名ほどボランティア活動中である。

○河端経済商工観光部長

- ・自衛隊の協力で、軽油15缶、灯油100缶を被災地に搬送予定である。

○千葉農林水産部長

- ・被害額変更なし。
- ・乳牛工場、本格稼働を開始し、8割の酪農家が一日あたり150tの生乳出荷出来るようになった。震災前は一日366tの出荷だったので震災前40.9%相当である。
- ・今日から瓦礫撤去に着手、亘理町、山元町と協議の上、着手する。

#### ○村井災害対策本部長

・南三陸町の酪農家，重油軽油がないと言っていたが・・・。燃料とえさの確認をするように。

#### ○土木部

- ・三陸自動車道の鳴瀬奥松島～登米間は30日6時から一般車両も通行可能になる。
- ・仙台港北インターは29日10時から，松島方面のみ利用可能になる。
- ・路面の段差解消工事のため，29日20時～30日6時，仙台東～利府ジャンクションが通行止される。
- ・排水対策について，仙台空港周辺は，この一週間でかなり水位が低下した。捜査活動も着手されているし，仙台空港アクセス鉄道トンネルの排水にも着手している。
- ・石巻，東松島地域の一部で排水の困難を極めている地域がある。国と相談している。
- ・仮設住宅，南三陸町を除いて12市町で予定通り着工。当初の予定は1，110戸予定だったが，1，151戸でスタートした。
- ・応急危険度判定，今まで広域的に調査してきたが，今後は市町村の要望による個別調査及び実態調査に係る市町村支援に重点を置いていきたい。
- ・今回の震災で失業した方々について，建設業協会9団体等に対して積極的な雇用をお願いしたいと要請をしている。

#### ○自衛隊

- ・学校清掃の件，調査，調整実施しており明日から作業に入れる予定である。

○村井災害対策本部長

・自衛隊の皆様相当疲れていると思う。大変心配している。くれぐれもよろしくお伝えいただきたい。

○竹内警察本部長

・遺体安置状況は総数6,744体,引渡数5,008体で引渡率75%である。

○消防庁

・緊急消防援助隊1,054名で活動している。

○海上保安庁

・船舶54隻,航空機19機で海上の漂流船舶の調査,海上のご遺体等搜索する。

○東北電力(株)

・停電状況11万5,738戸で停電率約8%である。

○仙台市ガス局

・3月28日,17時00分現在,復旧戸数は19,842戸,復旧率6.4%である。

・当面の供給再開予定地は,本日の分を青葉区,太白区,泉区と報道しているが,近々,明後日までの再開予定地も発表する予定である。

○東北経済産業局

・塩竈の油槽所からの出荷を増強することで進めている。油槽所からの出荷の時間を延長して出荷量を増やすという対策を取っている。

○小林教育長

- ・施設被害額が5億円ほど増えている。
- ・被災者向けの教育関係相談ダイヤルを近日中に開設予定である。

○千葉病院局長

- ・変更なし。

○伊藤企業局長

- ・資料のアンダーライン3箇所送水を開始している。
- ・給水車での供給は1, 211tで、だんだん少なくなっている。
- ・七ヶ浜町にて漏水が発見され、現在修復中である。
- ・今月中には仙南、仙塩地域について市町村の受水タンクに送水出来ると思う。
- ・山元町への供給、大きな管が破損していて修復に手間取っている。

○村井災害対策本部長

- ・今は応急復旧等に全力を挙げているが、いずれしっかりした震災復興計画を作って、国、市町村と力を合わせながら前に進んでいかなければならない。
- ・国の8月末の概算要求までに県としての震災復興計画を国に示さないといけない。そこから逆算して、6月議会には、県の方の震災復興計画を議会に提案したいと思

っている。

・早速、今日明日中にワーキングチームを作り、まずは基本的な考え方を取りまとめたい。その後4月中に震災復興の基本方針を策定して、6月議会に提案し、8月末までに国の方にお話しして、いろいろな御協力を仰ぐ。そのようになるかと思う。

次回は3月30日10時00分に開催する。